

消防同意システム利用規約

1 利用規約の目的

消防同意システム利用規約（以下「本規約」という。）は、東京消防庁が所管する消防同意システム利用規約（以下「本システム」という。）を利用する場合に必要な事項を定めるものです。

2 用語の定義

(1) システム管理者

本システムを管理・保有している東京消防庁のことをいいます。

(2) システム運営者

本システムを使用して、消防同意の依頼を受け付ける東京消防庁から当該手続の申請受理等に係る委託を受けている団体のことをいいます。

(3) システム保守事業者

東京消防庁が本システムの保守を委託している事業者のことをいいます。

(4) 個人情報

本システムにおいて取り扱う個人に関する情報（当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別できるものをいう。）で、システム管理者及びシステム運営者が管理する文書、図画、写真、フィルム又は電磁的記録（電子的方式、磁気的方式、その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。）に記録されたものを含みます。

(5) 利用者情報

本システムを利用するために登録する会社名、氏名、メールアドレス、パスワードその他利用者の情報をいいます。

(6) パスワード

利用者を特定する際のセキュリティを目的として、利用者が管理する暗証符号をいいます。

(7) ユーザ名

本システムを利用するために登録するメールアドレスのことをいいます。

3 利用規約への同意

システム管理者及びシステム運営者は、本規約に基づき本システムを提供します。

本システムの利用者は、本規約に同意いただくことが必要です。本システムをご利用になる前に、必ず本規約を十分にお読みください。

本システムを利用した場合は、本規約に同意したものとみなします。本規約に同意いただけない場合は、本システムのご利用をお断りいたします。

4 利用環境

本システムは、インターネットの利用を前提としたシステムです。利用者は、システム管理者が推奨する次の利用環境を自己の責任において準備することとします。

ただし、その推奨する利用環境において本システムが常に正常に動作することを保証するものではありません。

また、本システムにおいては、機種依存文字の使用はできません。

- (1) **本システムを利用するために必要となる OS（オペレーションシステム）及び Web ブラウザは以下のとおりです。**

OS（オペレーティングシステム）	Windows10, Windows11
Web ブラウザ	Microsoft Edge, Chrome

- (2) JavaScript（※）が利用できる環境
(3) クッキー（Cookie）を有効化した環境
(4) インターネットが利用できるネットワーク環境
(5) 継続して利用が可能な電子メールアドレス

なお、利用環境は今後の技術動向により、予告なく変更する場合があります。

※「JavaScript」は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における商標又は登録商標です。

5 利用者の責任

(1) 利用者は、自己の判断と責任に基づき本システムを利用するものとします。利用に伴って生じる文字情報（電磁的記録を含む。）についても利用者が管理し、システム管理者及びシステム運営者に対して、いかなる責任も負担させないものとします。

(2) 利用者は、本システムを利用するために必要なすべての機器（ソフトウェア及び通信手段に係るものを含む。）及び通信回線を自己の負担において準備するものとします。

また、機器の整備、通信回線の利用及びそれらに必要な手続は、利用者が自己の責任と費用において行うものとします。

(3) 利用者は、本システムの利用に当たり、自己の使用に係る機器について、マルウェア感染防止等必要なセキュリティ対策に努めるものとします。送信したファイルがマルウェアに感染していた場合は、本システムで手続自体を受け付けられないことがあります。

6 個人情報の取扱い

(1) システム管理者及びシステム運営者は、個人情報保護関連法令・例規等に基づき、個人情報の保護を行います。システム管理者及びシステム運営者は、個人情報保護関連法令・例規等で定める場合を除き、個人情報の目的外利用を行うこと、及びシステム保守事業者以外の第三者に個人情報を提供することは一切ありません。

(2) システム保守事業者は、個人情報保護関連法令・例規等及び東京消防庁との委託契約において定める個人情報についての守秘義務等を遵守し、本システムの運用にあたりません。

(3) 利用者が本システムを利用してシステム運営者へ送信又はシステム運営者から利用者へ送信する個人情報は、データの暗号化によって保護されます。

(4) システム運営者及びシステム保守事業者において、個人情報を取り扱う範囲は必要最小限とし、個人情報保護関連法令・例規等の規定に違反して保有する個人情報を漏らした者には、当該法令等に基づく罰則を適用します。

(5) 本システムでは、インターネットドメイン名、IPアドレス、本サイトの閲覧環境等の情報（以下「利用者の情報」という。）を自動的に収集します。

収集する利用者の情報は、当サイトのユーザビリティの向上を目的とする内容に限定するものであり、また、その範囲内でのみ利用いたします。

ただし、統計的に処理された当サイトのアクセス情報、閲覧環境等の情報については公表することがあります。

7 利用時間及び利用の停止等

本システムは、原則として24時間利用することができます。ただし、定期点検や緊急の保守・点検を行う場合は、本システムの一部又は全部を停止することがあります。

本システムの運用停止を行う場合は、本システムのトップページで事前にお知らせしますが、予告なしで停止することもありますので、あらかじめご了承ください。

また、東京消防庁は本システムの利用が著しく集中した場合、利用者に対し、本システムの利用を制限することができる

8 不具合時の対応

利用者側の利用環境等によらない理由で本システムが利用できなくなったと思われる場合には、東京消防庁へご連絡くださいますようお願いいたします。

本システムの不具合時に消防同意の依頼を行う場合は、従来の依頼方法による手続を行うこととします。

9 禁止事項

本システムの利用に当たっては、次に掲げる行為を禁止します。

利用者がその責めに帰すべき理由により、第三者又はシステム管理者及びシステム運営者に対し、損害を与えた場合、その責を問われる場合があります。

- (1) 本システムに対して、自己を偽り、又は他人を装って不正にアクセスすること。
- (2) 本システムの管理及び運営を故意に妨害又は破壊すること。
- (3) 本システムに対し、マルウェアに感染したファイルを故意に送信すること。

- (4) 他の申請者 ID、パスワード等を不正に入手し、使用すること。
- (5) 自己の申請者 ID、パスワードを他人に譲渡すること。
- (6) 本システムの全部又は一部を第三者にはん布、送信その他の方法で提供すること。
- (7) 本システムに改変を加えること。
- (8) 本システムの改変又は解析を試みること。
- (9) 本システムに含まれる著作権表示その他の財産権表示を消去又ははく奪すること。
- (10) 本システムに含まれるコンテンツの修正、複製、改ざん、販売等を行うこと。
- (11) 本システムを本来の目的以外で利用すること。
- (12) その他法令若しくは公序良俗に違反する行為又はそのおそれのある行為。

10 違反行為に対する防御措置

東京消防庁は、本規約に定める禁止事項のいずれかに該当する行為が明らかな場合、又は該当する行為があると疑うに足る相当な理由がある場合は、利用者へ事前の通知を行うことなく、利用者から収集した情報の抹消、利用者の本システム利用停止等必要な措置を講ずることができるものとします。

11 利用者登録とパスワードの設定

本システムを利用して申請・届出等手続を行う場合は、利用者たる本人が利用方法に従い利用者登録を行ってください。

- (1) 利用者登録を行う際は、氏名及びメールアドレスを本システム上で登録してください。
- (2) 登録後、利用者が登録したメールアドレスへ URL を送信します。利用者は、メールに記載されている URL にアクセスし、パスワードを設定してください。

12 ユーザ名及びパスワードの管理

- (1) 利用者は、本システムの利用の際に本人が登録したユーザ名及びパスワードについて、自己の責任において厳重に管理し、第三者への漏えい防止に努めることとします。
- (2) システム管理者及びシステム運営者は、利用されたユーザ名及びパスワードに基づき、すべて当該申請者の利用者による行為であるとみなします。
システム管理者及びシステム運営者は、ユーザ名及びパスワードの事故により発生した損害等について、一切の責任を負いません。
- (3) 利用者は、パスワードを亡失した場合には、本システム上で再設定の手続を行ってください。

- (4) システム管理者及びシステム運営者は、登録されている利用者情報の内容、又は既に発行されたユーザ名及びパスワードの亡失等に関する問合せには一切お答えできません。

13 免責事項

(1) システム管理者及びシステム運営者は、利用者が本システムを利用または利用できないことにより発生した、利用者の損害及び利用者が第三者に与えた損害について、その損害が直接的又は間接的かを問わず、一切の責任を負いません。

(2) システム管理者及びシステム運営者は、本システム運用の停止、中止、中断等により発生した、利用者の損害について、一切の責任を負いません。

14 利用規約の変更

(1) システム管理者は、必要があると認めるときは、利用者への事前の通知を行うことなく、本規約を変更することができるものとします。

(2) システム管理者は、本規約の変更を行った場合には、遅滞なく本システム上に掲載するものとします。

(3) 本規約の変更後に、利用者が本システムを利用したときは、利用者は、変更後の利用規約に同意したものとみなされます。

15 著作権

本システムが利用者に対し提供するコンテンツは、システム管理者が保有しており、日本の著作権関連法令によって保護されています。

また、プログラム及びその他著作物の修正、複製、改ざん、販売等の行為を禁じます。

16 合意管轄裁判所

(1) 本規約は日本国法に準拠するものとします。

(2) 本システムの利用又は本規約に関してシステム管理者及びシステム運営者と利用者間に生ずるすべての紛争については、東京地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

附 則

この規約は、令和5年10月23日から施行します。